

令和3年度 年間授業計画

都立第一商業高等学校

教科・科目	国語・現代文B	単位数	3	対象学年・組	3学年
教科書 使用教材	精選『現代文B』 三省堂	教科担任		笠原紀一 進藤雅枝 紫垣紗和	

1. 目標

1. 近代以降の文章を客観的に読むことができるようになる。
2. 評論文に出てくる語句を理解する。
3. 国語に関する一般常識を身につける。

2. 学習内容と学習上の留意点

学期		指導内容	具体的な指導目標	学習上の留意点	予定時数
1 学期	前半	・評論「わかりやすいはわかりにくい？」 ・小説「鞆」	文章の構成を理解する。 筆者の主張を的確に読み取る。 主人公の心情を読み取る。	主題を読み取る意識を持つ。	18
	後半	・評論「判断停止の快感」 ・詩歌「小諸なる古城のほとり」	文章の構成に留意し、論理的に読む。 詩の構成や内容を理解する。	主題を読み取る意識を持つ。 小説を客観的な視点から読む。	18
2 学期	前半	評論「『私』消え、止まらぬ連鎖」 小説「飛行機で眠るのは難しい」	文章の構成に留意し、論理的に読む。 主人公の心情を読み取る。	語句の意味を理解する。	21
	後半	・小説「舞姫」	登場人物の心情、作者や作品の時代背景を理解する。人物や情景、心情などを表現に即して読む。	小説を客観的な視点から読む。	21
3 学期		・小説「舞姫」	登場人物の心情、作者や作品の時代背景を理解する。人物や情景、心情などを表現に即して読み味わい、ものの見方や感じ方、考え方を深める。	作品の時代背景に留意する。 漢語の意味や用法に留意する。	27

配当時間は一応の目安であり若干の増減はある。

3. 授業を受ける上での注意

- 1 読む・書く・聞く・話すことを主体的に行えるようにする。
- 2 語彙を増やして、様々な人の考え方にふれる。
- 3 意欲的に考え、その意見を的確に伝えることができるようにする。

4. 評価の観点・方法

- 1 学んだことを理解し、問いに正対して答えることができるか。(定期考査)
- 2 語彙や漢字を正確に読み書きできるか。(一般常識テスト)
- 3 他人の意見を聞き、自分の考えを発表することができるか。(授業態度)